

これ1枚でカンタン接続!!

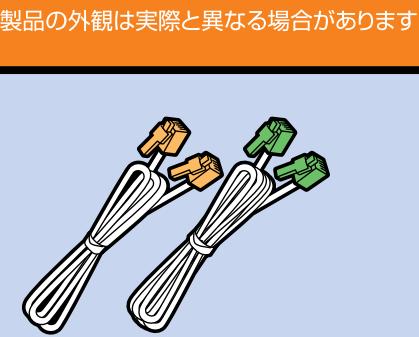
YAHOO! JAPAN BB
Broadband

光BBユニット接続ガイド

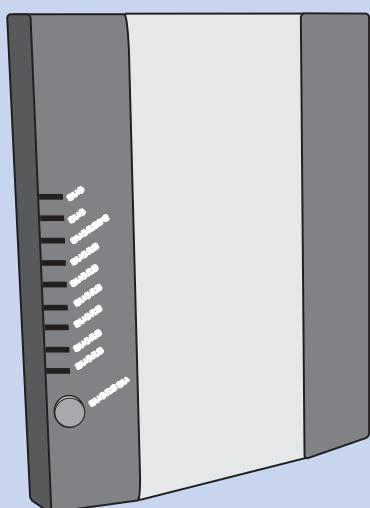
同梱物

光BBユニットが届いたら、箱の中身が揃っているかどうかご確認ください。
また、お客様でご用意いただくものをご確認ください。
万一、足りないものがあった場合は、Yahoo! BB 光 カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

光BBユニットの箱に入っているもの



モジュラーケーブル 黄色・緑色 各1本
※ケーブルの色は実際と異なる場合があります。

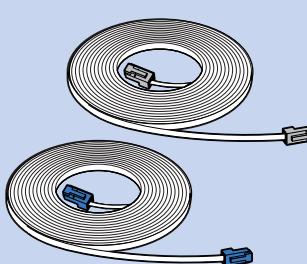


光BBユニット 1台

※本体カバーを取り外した状態で梱包されている場合があります。

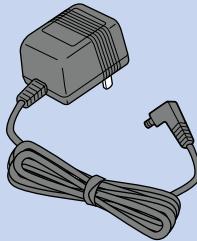


おまかせセットアップ CD-ROM

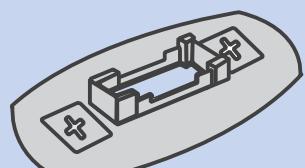


LANケーブル 灰色・青色 各1本

※ケーブルの色は実際と異なる場合があります。



電源アダプタ 1個



スタンド 1個



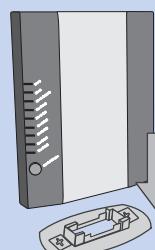
光BBユニット設置の際は

必ずスタンドをご利用ください!

スタンドを使わずに設置すると、光BBユニットが安定せずに倒れることができます。

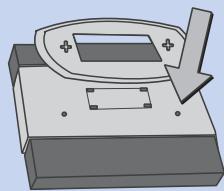
縦置きの場合

無線LANカード用のスロットがある面を上側にします。下側になる面にスタンド用の穴がありますので、位置を合わせてスタンドのツメを差し込んでください。



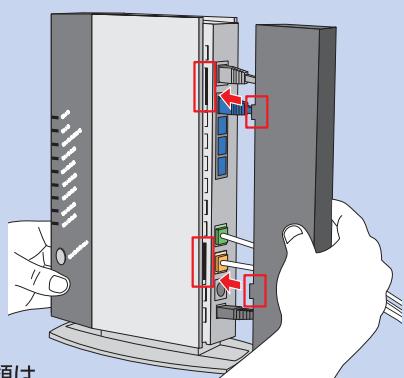
横置きの場合

Yahoo! BBロゴのない側の面にスタンド用の穴があります。位置を合わせてスタンドのツメを差し込んでください。



カバーの取り付け方法

- (1)光BBユニット本体の穴と、カバーのツメの位置を確認します。
- (2)光BBユニットの穴に、カバーのツメを合わせて押し込みます。
- (3)カバーをそのまま下へスライドさせます(カチッと音がするところまで)。



光BBユニットの各ポートに接続したケーブル類は、カバーの切り込みを通してカバーの外側に出してください。



注意

スタンド・カバーの取り付け／取り外しを行う際は、指をはさまないようにご注意ください。

お客様にご用意いただくもの

光サービスの
ご利用に必要

パソコン

100Base-TXに対応した
LANアダプタ

Windows 98/98SE/Me/2000/XP、
Mac OS (Open Transport2.7以上)でのご利用を推奨。

ノートパソコンの場合、PCカードタイプのLANアダプタか
USBポート接続のLANアダプタが必要。

※LANアダプタ(カード)については、「セットアップガイド」の説明をご参照ください。

※10Base-T対応のLANアダプタでもご利用いただけますが、光サービスの最大100Mbpsの通信速度を十分にご活用いただけませんのでご注意ください。

注意

光サービスはベストエフォート型のサービスであり、通信速度を保証するものではありません。

接続手順

BBフォン/BBフォン光をご利用されない場合は、同梱の「光BBユニットセットアップガイド」をご覧ください。

1 機器の電源を切る

接続する機器（パソコン、光BBユニット、電話機（またはFAX機））の電源をすべて切ってください。光BBユニットのカバーも取り外してください。

※VDSLモデルをご利用の場合は、VDSLモデルの電源も切ってください。

2 電話機の取り外し

ご利用中の電話機（またはFAX機）に接続されている電話線を、電話用モジュラージャックから取り外してください。

VDSLモデルをご利用の方は
右下の「VDSLモデルの接続方法」へ

3 電話用モジュラージャックの接続

光BBユニットに同梱のモジュラーケーブル（黄色）で、光BBユニットの【電話回線】ポートと電話用モジュラージャックを接続します。

【BBフォンをご利用の場合】

光BBユニットと電話用モジュラージャックの接続を行わなくてもBBフォンのご利用は可能です。ただしその場合はBBフォンをご利用いただけない電話番号（「110」、「0120」など）への発信はできません。BBフォンをご利用いただけない電話番号について、詳しくは「BBフォンご利用ガイド」をご確認ください。

【BBフォン光をご利用の場合】

●番号ポータビリティを申し込まれていないお客様は、この部分の接続は必要ありません。
●番号ポータビリティをお申し込みされたお客様は、番号ポータビリティが完了するまで、この部分の接続が必要です（番号ポータビリティの完了はメールなどでお知らせいたします）。

※番号ポータビリティ完了までは、BBフォン光はご利用いただけません。BBフォン以外の電話サービスを利用した通話となります。

※番号ポータビリティ完了後は、この部分の接続は、外していただいて結構です。

4 電話機の接続

光BBユニットに同梱のモジュラーケーブル（緑色）で、光BBユニットの【電話機】ポートとお使いの電話機（またはFAX機）を接続します。

5 LAN用モジュラージャックの接続

光BBユニットに同梱のLANケーブル（灰色）で、光BBユニットの【インターネット回線】ポートとLAN用モジュラージャック（光ターミナルをご利用の場合は、光ターミナルの【光BBユニット】ポート）を接続します。

6 電話機の電源を入れる

電話機（またはFAX機）の電源を入れます。

7 パソコンの接続

光BBユニットに同梱のLANケーブル（青色）で、光BBユニットの【パソコン1】～【パソコン4】ポートのいずれかとパソコンのLANアダプタを接続します。

※VDSLモデルをご利用の場合は、このあとでVDSLモデルの電源を入れます。
VDSLモデルに同梱の電源アダプタをVDSLモデルの【POWER】ポートに接続して、もう一方をコンセントに差し込んでください。

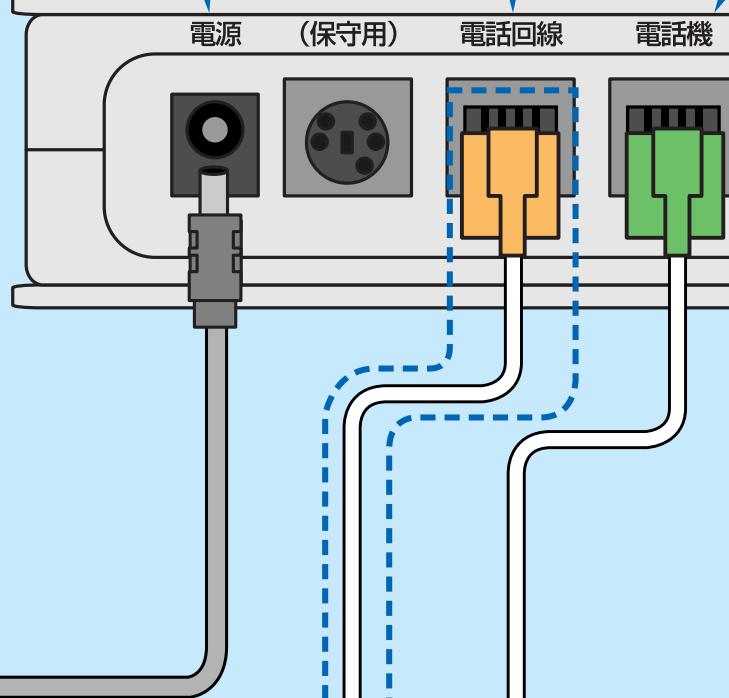
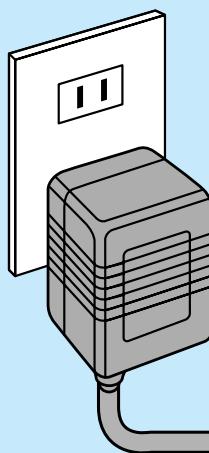
光BBユニット

【電源】ポート

【電話回線】ポート

【電話機】ポート

コンセント



無線TVBOX、BB
・ボックス）をご利
接続する場合は、P
ソコン】ポートに接
※LANケーブルは、
だくか、別途ご用

8 電源アダプタ

3 モジュラー
ケーブル

電話用
モジュラージャック



電話機
(またはFAX機)

●光BBユニット、電話機（またはFAX機）、パソコンなどの電源アダプタは、それぞれの機器に正しく接続してください。電気製品の電源アダプタは、機器によって定格電流や定格電圧、入力端子の+極／-極の形態、位置などが異なり、他の製品のものを接続すると、機器の誤動作や故障、発熱の原因となって、たいへん危険です。

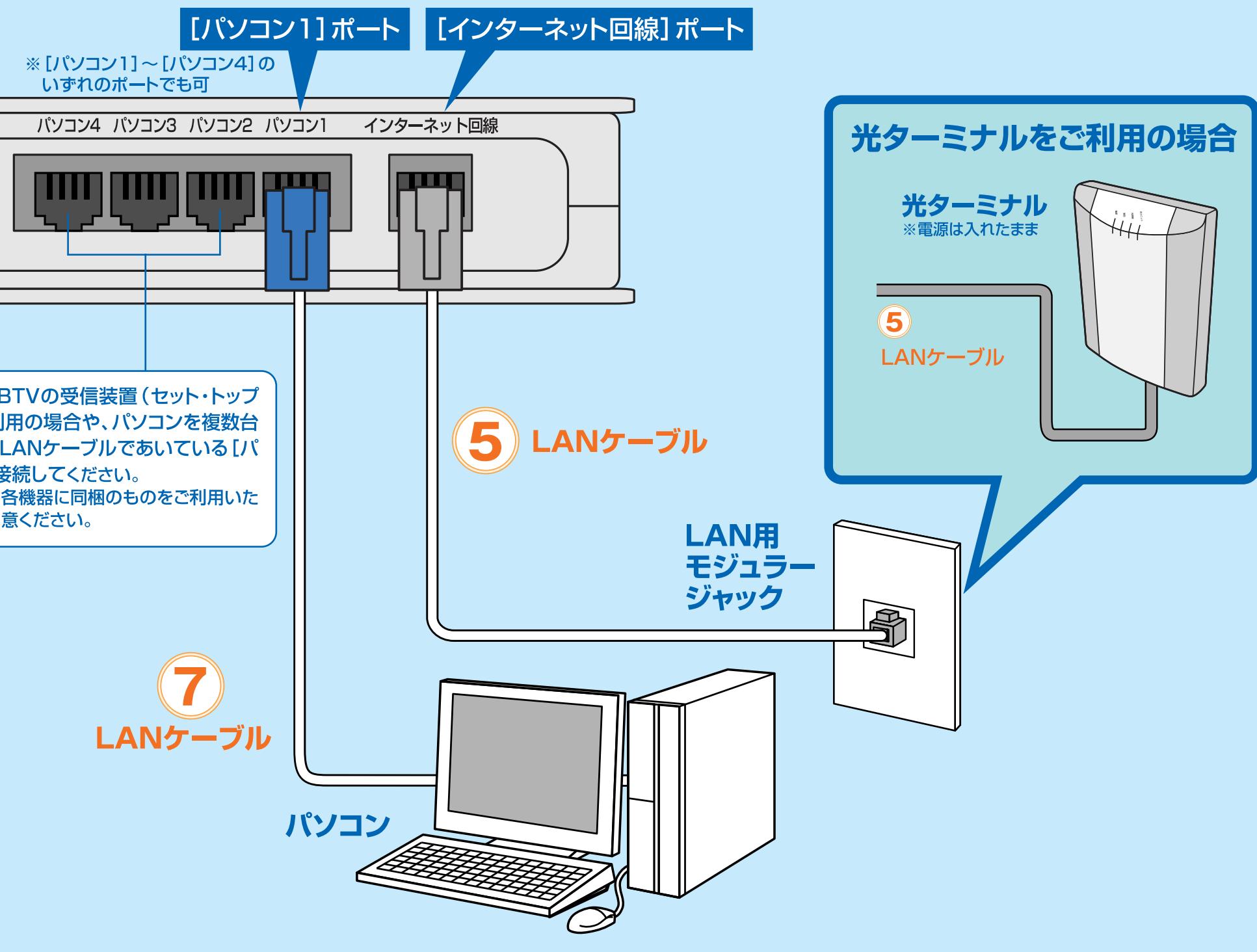
●正しく接続されていない場合、「電話にノイズが入る」などの原因となります。またケーブルがきちんと差し込まれていないことで接続が不安定になる場合もあります。そうした場合には、配線が正しい場合もいったん配線を外して再度、通信機器を接続し直してみてください。

8 光BBユニットの電源を入れる

光BBユニットに同梱の電源アダプタを光BBユニットの【電源】ポートに接続して、もう一方をコンセントに差し込みます。光BBユニットにカバーを取り付けてください。

9 パソコンの電源を入れる

光BBユニットの【電源】ランプが点灯してから、パソコンの電源を入れてください。

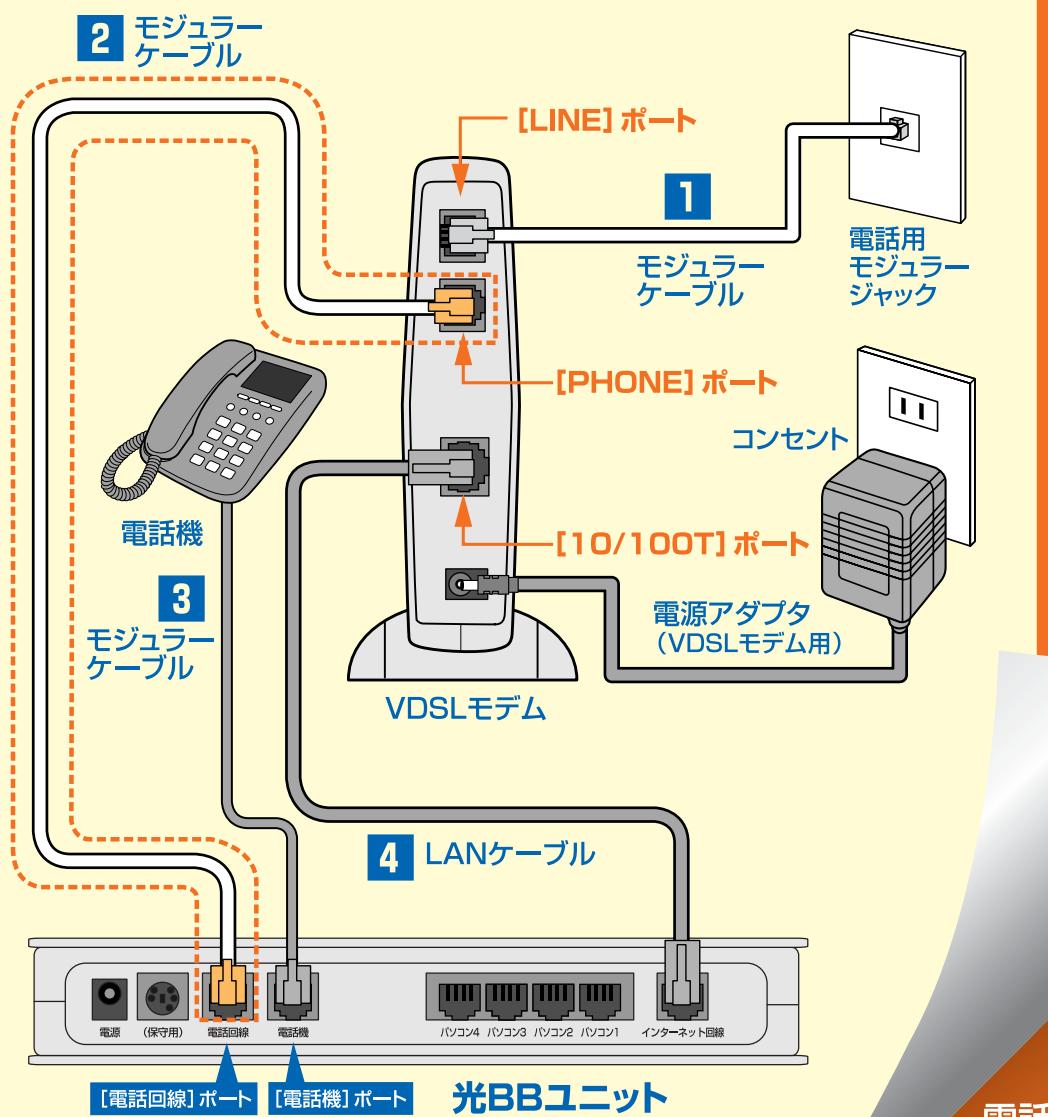


VDSLモデムの接続方法

引き続き、次の手順を行ってください。

- 1 VDSLモデムに同梱のモジュラーケーブルで、VDSLモデムの【LINE】ポートと電話用モジュラージャックを接続します。
- 2 光BBユニットに同梱のモジュラーケーブル（黄色）で、光BBユニットの【電話回線】ポートとVDSLモデムの【PHONE】ポートを接続します。
- 3 モジュラーケーブルで、光BBユニットの【電話機】ポートとお使いの電話機（またはFAX機）を接続します。
※モジュラーケーブルは、これまで電話機（またはFAX機）に接続されていたものをご利用になるか、別途ご用意ください。
【BBフォン光をご利用で、番号ポータビリティをお申し込みされたお客様】
番号ポータビリティが完了するまで、2の接続を必ず行ってください。電話の発信／着信ができなくなります。（番号ポータビリティの完了はメールなどでお知らせいたします）。
*番号ポータビリティ完了までは、BBフォン光はご利用いただけません。
BBフォン光以外の電話サービスを利用した通話となります。
*番号ポータビリティ完了後は、2の接続は必要ありません。
- 4 光BBユニットに同梱のLANケーブル（灰色）で、光BBユニットの【インターネット回線】ポートとVDSLモデムの【10/100T】ポートを接続します。

左側の手順⑥へ



引きつき
電話機とパソコンの
設定を行います

VDSLモデムは、お使いの機種によっては、ポート名称が異なる場合があります。そのような場合には、以下のようにポート名称を読みかえてください。
【LINE】ポート→【電話回線】ポート／【PHONE】ポート→【電話機】ポート／【10/100T】ポート→【光BBユニット】ポート／【POWER】ポート→【電源】ポート

電話機の回線種別設定を行う

必ずお使いの電話機（またはFAX機）で、回線種別設定を行ってください。回線種別設定が正しく行われていないと、BBフォン・BBフォン光以外の電話サービスをご利用いただけません。

[BBフォンの場合]

「110」「118」「119」などの緊急通報および一部の3桁特番は、BBフォン以外の電話サービスでのご利用となり、回線種別設定を行わないとご利用いただけません。BBフォンでご利用いただけない番号について、詳しくは「BBフォンご利用ガイド」をご確認ください。

[BBフォン光の場合]

「110」「118」「119」などの緊急通報および一部の3桁特番は、番号ポータビリティ完了までBBフォン光以外の電話サービスでの発信となります。そのため、電話回線種別の設定を行わないと、ご利用いただけません。

※光BBユニットを一般加入電話回線に接続されていないお客様は、BBフォン以外の電話サービスを利用した通話の発信はできません。
※BBフォン光（番号ポータビリティなしの場合のみ）はこの設定は不要です。

10-1

回線事業者（NTT等）からの「ご利用明細」で、ご利用の加入電話の回線種別を確認します。

ご利用明細に「プッシュ回線利用料」と記載されている場合は、プッシュ回線、何も記載がなければダイヤル回線です。

10-2

確認した回線種別に合わせて、電話機の回線種別設定を行います。

回線種別の設定方法は、ご利用の電話機によって異なります。電話機に付属の取扱説明書をご確認いただくか、電話機メーカーまでお問い合わせください。

10-3

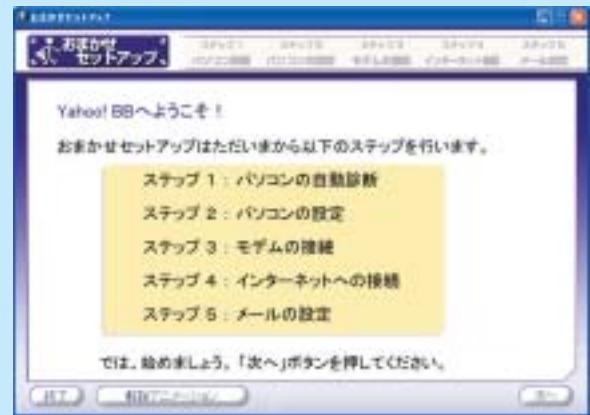
回線種別設定が完了したかご確認ください。電話がかかって、音声が正しく聴こえれば、電話サービスは間違いなくご利用いただけます。

※通話料はお客様負担となります。
あらかじめご了承ください。
※たとえば、「177」などに電話をかけていただき、アナウンスが正しく聴こえるかお試しください。

「おまかせセットアップCD-ROM」でパソコン設定

光BBユニットの接続が終わったら「おまかせセットアップCD-ROM」で光サービスを利用するためのパソコン設定を行います。CD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れ、画面指示にしたがってクリックしていくだけで、簡単にパソコンの設定ができます。メールソフトOutlook ExpressからYahoo! BB会員用のメールも使えるようになります。

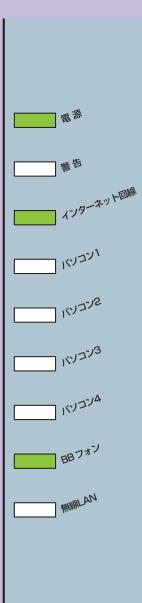
※Windows 98/98SE/Me/2000/XPのパソコンをご利用の方は、「おまかせセットアップCD-ROM」をお使いください。
※「おまかせセットアップCD-ROM」の詳しい使い方については、CD-ROMに同梱の「おまかせセットアップCD-ROMセットアップガイド」をご参照ください。
※Mac OS 9/Xをご利用の方は、光BBユニットに同梱の「セットアップガイド」をご参考ください。
※「おまかせセットアップCD-ROM」は、品質向上のため予告なくバージョンアップする場合がありますが、ご利用方法は基本的に同じです。



LEDランプ例

…点灯 …消灯 …点滅

通常時（光BBユニットの電源が入っているとき）



※光BBユニットにLANケーブルで接続されたパソコンの電源が入っているときは、パソコンに接続したポートに対応した[パソコン]ランプも点灯します。
データの送受信が発生している状態では点滅します。

※モデム用無線LANカードが装着されているときは[無線LAN]ランプも点灯します。

※[電話転送開始]ボタンは、今回は使用しません。

インターネットを使用してデータの送受信を行っているとき



光BBユニット、光ターミナル、VDSLモデムは、常に電源を入れておいてください。
電源が入っていないと、インターネットやBBフォン・BBフォン光がご利用いただけません（着信も受けられなくなります）。

困ったときには…

インターネットやBBフォン・BBフォン光の接続がうまくいかない場合は、光BBユニットの電源アダプタをいったん抜き、再度電源を入れなおしてみてください。



ホームページ

▶ <http://ybb.softbank.jp/>



機器の設定、インターネット障害に関するお問い合わせ

**Yahoo! BB 光
テクニカルサポート
センター**

[メールでのお問い合わせ]

hikari@ybb-support.jp

⇒サービスや各種お手続きに関するお問い合わせは、「Yahoo! BB 光サービスのお問い合わせ先」をご覧ください。

[電話でのお問い合わせ]

一般電話 ▶ 0120-936-594（通話料無料）※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間 ▶ 9:00～19:00（年中無休／施設点検日およびメンテナンス日は休業）